

ふ し こ 寮

平成24年4月に帯広盲学校の寄宿舍と、隣接する帯広聾学校の寄宿舍が統合され、視覚障がいや聴覚障がいを有する幼児児童生徒を受け入れる寄宿舍となりました。

「ふしこ寮」という名称は、寄宿舍の建っている場所が、むかしは「^{ふしこ}伏古」と呼ばれていた地域だったことが由来となっています。

寄宿舍の様子

自宅からの通学が難しい子どもたちのための生活の場として寄宿舍があります。現在、本校では2名の子どもが入舎しています。

寄宿舍では、規則正しい生活を通して生活リズムを整え、集団生活を送りながらルールやマナー、基本的な生活習慣を身に付けます。

また、遊びや行事などを通して友達とのコミュニケーションを図り、互いに成長していく場となっています。

令和2年度からは帯広盲学校・帯広聾学校の通学生を対象に、将来に向けて生活の力を高めるために、寄宿舍での生活を体験できる機会として、下校から翌朝の登校まで寄宿舍の日課を宿泊して体験する「体験入舎」や、下校から夕食前（17時）、または夕食後（19時）まで寄宿舍の日課を体験する「放課後在舎」の取り組みを始めました。

寄宿舍の年間活動

	行 事
4月	おたのしみ会
5月	第1回避難訓練オリエンテーション
6月	歯の衛生週間
7月	七夕週間、夏まつり
8月	誕生会
9月	第2回避難訓練、防災オリエンテーション
10月	ハロウィン祭
11月	第3回避難訓練、防災オリエンテーション

12月	クリスマス会
1月	節分
2月	誕生会
3月	進級を祝う会

※令和5年度の年間行事については新型コロナウイルスの影響により、変更や中止をする場合があります。